

平成 16 年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 14 ※記入不要	提案機関名 農業振興課 農業専門技術担当
要望問題 本県土壌におけるスイートピー、カーネーション、バラの養液土耕の灌液法	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 1、背景 各県成績では当該県土壌に応じ灌水量や目標 P F 値が異なる。本県土壌（火山灰、沖積土壌）における灌液法を明らかにする必要がある。 養液土耕試行 20戸 20000㎡ 2、要望内容 (1)時期別灌水量 (2)時期別 P F 値目標値 (3)時期別灌水量	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ① 1 年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ② 2～3 年以内 <input type="checkbox"/> ③ 4～5 年以内 <input type="checkbox"/> ④ 5～10 年以内
研究対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ① 研究所対応 <input type="checkbox"/> ② 委託研究 <input type="checkbox"/> ③ 共同研究 <input type="checkbox"/> ④ その他
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ① 農業総合研究所 (<input type="checkbox"/> ② 根府川試験場 <input type="checkbox"/> ③ 三浦試験場 <input type="checkbox"/> ④ 津久井試験場) <input type="checkbox"/> ⑤ 畜産研究所 <input type="checkbox"/> ⑥ 水産総合研究所 (<input type="checkbox"/> ⑦ 内水面試験場 <input type="checkbox"/> ⑧ 相模湾試験場) <input type="checkbox"/> ⑨ 自然環境保全センター

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業総合研究所
部 署	生産技術部
対応区分	<input type="checkbox"/> ① 実施 <input checked="" type="checkbox"/> ② 実施中 <input type="checkbox"/> ③ 継続検討 <input type="checkbox"/> ④ 実施済 <input type="checkbox"/> ⑤ 調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥ 現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦ 実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	環境負荷の少ない土壌管理技術の開発
対応の内容等	点滴チューブを使ったかん水同時施肥栽培は近年注目をあび、マニュアルが作られています。農総研では 12 年度からスイートピーで点滴チューブを使ったかん水同時施肥（養液土耕）の試験研究を行っていますが、14 年度は他県のマニュアルとおりに灌水量を設定したところ、初期生育時のかん水量不足から収量品質に影響がでてしまい、他県のデータがそのまま適用できない結果となりました。 本県の代表的な土壌である火山灰土壌、沖積土壌および当所土壌における灌液法は異なると思われるため、現地の灌水量および生育時期別 p F 値等の現状を調査し、要望内容をふまえ、本県におけるかん水同時施肥栽培のマニュアル作成に向け試験研究に取り組んでいきます。現地調査を行いますのでご協力お願いいたします。
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ① 1 年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ② 2～3 年以内 <input type="checkbox"/> ③ 4～5 年以内 <input type="checkbox"/> ④ 5～10 年以内
備考	